

(事業所自己評価実施日) : 令和3年2月実施 (公表) : 令和3年3月31日

事業所名 : 児童発達支援センタースイスイなかま 6人中6人回収 回収率 : 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	2	0	・構造化された環境設定に取り組んでいます。個々の発達状況を見ながら療育支援の環境設定、課題設定をおこないます。個々に合わせた取組みの検証も定期的におこなってまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	2	0	・安全な療育の提供ができるよう、またより質の高い療育ができるように、採算をみながら職員の配置増も検討して参ります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	4	0	・バリアフリー化については改善の厳しいところです。理由として、賃貸建物等であること。採算が厳しく予算上の問題があることです。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	3	2	0	・見直しが必要です。 ・個々の目標設定を共有し、滞っている部分などがないか見直しを図り業務遂行に努力して参ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	0	・保護者向け評価表は令和2年12月に配布し～令和3年1月までに回収をおこない、3月に集計し公表をおこないます。いただきましたご意見を参考にし、可能な限り業務改善につなげて参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	2	0	・集計公表を年度内3月に公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	1	0	・「第三者評価」はおこなっておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	1	0	業務上可能な限りの外部研修への参加と専門書を活用し、一人ひとり職員が意識して資質向上に努めて参ります。今年度は、コロナもあり外部研修が取組みにくいところがありました。 ・放課後等デイサービスに関しては少なかった。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	1	0	保護者、他機関との連携による情報と児童発達支援管理責任者の問診から、児童の様子をしっかりと観察し発達の状況に合わせた個別支援計画を目指して参ります。アセスメントが不十分な部分もあります。新しい情報をモニタリングなどを通して更新して参ります。毎年度保護者の方へニーズ表の確認
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	2	0	標準化されたアセスメントツールの使用について確立しておりません。適応状況を図るために、本人や学童、学校、保護者の方からの情報を細かに得るようにしています。太田ステージ発達評価による課題があるが小学校の高学年には適していないようです。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	0	2	3	0	個別での活動プログラムをおこなっていることが多いので、職員共有の活動立案が図れるよう協議検討を図って参ります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	4	1	0	活動プログラムの固定化しがちなので、活動のプログラムを職員の共有を図り協議検討をおこなって参ります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	2	0	楽しく学べる活動を基本にした課題プログラムの確立を目指して職員で協議検討を図ります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	4	1	0	個々の学年や発達段階を考慮し、児童の状況に合わせて計画を立てています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	2	0	多機能型事業所ということもあり時間の余裕がなく、事前の受入児童の状況について事前準備確認が不足していることもあるので、情報の共有がきちんと図れるよう努力協議検討を図りたい。早急な対応等は、情報共有を職員でおこなうようにしております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	3	0	時間に追われてできないこともあります。児童発達支援管理責任者を中心に、気付いた点などは共有し、その都度利用支援に繋がれようようにしています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	0	3	3	0	記録が支援の改善に結びつていないことがあります。記録を取ることで、状態を把握し改善に結びつけることができるように努力して参ります。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	4	1	0	今年度はコロナ過で相談支援事業所とのモニタリングを行う機会が少なかった。基本、児童発達支援管理責任者、担当者により、6か月以内に行うようにしております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	4	0	0	おこなっています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	0	現在、児童発達支援管理責任者及び管理者、担当者が会議へ参加し、情報の共有を図っております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	0	送迎利用者リスト表を定期的にまた、必要な時に各学校へ提出をおこないながら学校との連携を密に図れるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	医療的ケアを必要とする方の受入れをおこなっておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	1	その都度、必要に応じておこないます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	0	保護者からの申し出や移行先の事業所から情報提供の依頼があった際は、事業所へ足を運び必要な説明をおこなっております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	1	業務上可能な限り参加を行うようにしております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	0	利用児童の所属するところで交流が図れているので、改めて交流の場の提供はおこなっておりません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	4	0	自立支援協議会への参加はおこなっておりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	0	6	0	0	お迎えに来ていただく保護者様へは、家庭等での近況についてお尋ねをしたり、ご家庭での様子、学校のでき事など伺うように心がけて情報の共有を図っております。学童の送迎の場合は、学童の先生を解しておこなこともあります。お迎えの格好をお願いしております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	0	5	0	現在おこなっておりません。ペアレントプログラムの支援がおこなえるようペアレントトレーニング等を実施できるよう研修の実施に取組んで参ります。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	0	実施しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	0	おこなっています。悩み相談がある場合には、来所や電話等で対応をおこなっています。保護者の方には相談しやすい雰囲気づくりを心掛けています。主に児童発達支援管理責任者が対応させていただいております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	0	保護者会は、組織されておりませんが、保護者同士が連携を深めることが出来るような行事の企画立案に取組んで参りたいと思います。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	0	保護者からの申し入れに関しては、迅速に対応しています。事業所で抱えきれない問題等については了解を得て対応な機関等へ相談をおこないながら、改めて保護者の方へ連絡をおこなうようにしております。保護者の方へ気になることがあればいつでも連絡をさせていただくことを伝えています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	0	ひと月に一回、お便り等で行事の連絡等をおこなっています	
	35	個人情報に十分注意しているか	3	2	1	0	本児の前で保護者から相談があることもあるので、その点は十分に保護者の方と共に注意を払って参ります。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	0	個々に合わせたコミュニケーションの手段でおこなっております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	0	保護者の方のプライバシーに配慮し、あまり地域に開かれた活動はおこなっておりません。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3	0	0	事業所内掲示等でわかりやすい周知を図って参ります。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	定期的に年2回の防災訓練等を計画し実施をおこなっています。年1回なので訓練に参加できない児童の方もいらっしゃいます。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	法人での職員研修会にて、法人職員を講師して権利擁護と併せた虐待防止に関する研修を年1回実施をおこないました。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	1	0	具体的な身体拘束のおこなう場面状況について話し合いがおこなっていないので、しっかりと考えられる場面を想定し対応等について協議を行いたいと思います。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	0	食事を出す機会がほとんどありませんが、契約時に保護者へ聞き取りをおこなっております	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	2	0	ヒヤリハット報告書ファイルを作成しております。ヒヤリハットの報告をしその未然防止の情報共有を図っています。	